



平成 26 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 日本空港ビルデング株式会社

代表者名 代表取締役社長 鷹城 勲

(コード番号 9706 東証第 1 部)

問合せ先 常務取締役執行役員管理本部長 宮内 公

(TEL. 03-5757-8030)

剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 11 月 5 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 26 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしました。また、期末配当予想につきましても下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 26 年 5 月 8 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)
基 準 日	平成 26 年 9 月 30 日	同左	平成 25 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	9 円 00 銭	6 円 50 銭	6 円 00 銭
配 当 金 総 額	731 百万円	—	487 百万円
効 力 発 生 日	平成 26 年 12 月 8 日	—	平成 25 年 12 月 9 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想の修正の内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成 26 年 5 月 8 日公表)	6 円 50 銭	6 円 50 銭	13 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		9 円 00 銭	18 円 00 銭
当 期 実 績	9 円 00 銭		
前 期 実 績 (平成 26 年 3 月期)	6 円 00 銭	7 円 00 銭	13 円 00 銭

3. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要課題の一つとして位置づけており、より一層積極的な姿勢で経営に取り組み、業績の向上に努め、羽田空港国内線旅客ターミナルビル施設更新工事等の大規模投資等を考慮し、内部留保を確保すると同時に、安定した配当を継続して実施することを基本としております。

当期の中間配当金につきましては、上述の配当方針及び業績等を総合的に勘案した結果、前回予想から 1 株当たり 2 円 50 銭増額し、9 円 00 銭とすることといたしました。また、期末配当につきましても同様に、前回予想から 1 株当たり 2 円 50 銭増額の 9 円 00 銭とし、年間配当金は前回予想から 1 株あたり 5 円増額の 18 円とさせていただきます。

以 上